

# おおま

岬の光

No.

109

令和3年5月1日発行

議会だより



## 3月定例議会 主な内容

○令和3年 第1回定例会

P 2～3

○4議員が一般質問

P 4～7

○臨時会・全員協議会・特別委員会・編集後記

P 8

# 第1回 3月定例会

令和3年第1回定例会を3月5日会開会し、3月17日に閉会しました。  
本議会に提案された議案22件はすべて原案とおり可決しました。

## 令和3年度 当初予算

### 一般会計

歳入歳出とも42億2,285万円となり、前年比2億4,233万円、5.4%の減。

### 歳出の主なもの

- 総務費
- 庁舎リース料9978万円。
- 旧ラファイーネ解体工事951万円。
- ふるさと応援基金積立金3000万円。
- 水産振興基金積立金4275万円
- 大函丸購入費4399万円。
- 下北地域広域行政事務組合負担金5746万円。
- 原子力発電所対策費1474万円。
- 電子計算費1774万円。

### 民生費

- (仮称)複合施設建設実施設計・外構実設計合わせて5391万円。
- 下北地域広域行政事務組合負担金1239万円。
- 後期高齢者医療療養給付費負担金4476万円。
- 社会福祉協議会補助金3345万円。
- くろまつ改修事業費補助金2780万円。
- 障害福祉サービス費等給付費1億1562万円。
- 国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、高齢者医療特別会計繰出金合わせて1億9265万円。
- 大間保育園運営費及び児童手当合わせて

### 衛生費

- 1億2900万円。
- うみの子保育園指定管理料6586万円。
- 子ども医療費取扱委託料1200万円。
- 下北医療センター負担金1415万円。
- 各種検診及び予防接種委託料合わせて4869万円。
- 環境衛生費で下北地域広域行政事務組合負担金5939万円。
- 一般廃棄物収集運搬及び施設等業務委託料3630万円。
- 清掃総務費で下北地域広域行政事務組合負担金1億2668万円。
- 大間町水道事業会計負担金2686万円。

### 農林水産業費

- 繁殖センター費で飼料費等合わせて3076万円。
- 大間町繁殖育成センター管理業務委託料1462万円。
- 下北北部地区中山間地域総合整備事業負担金2844万円。
- 鳥獣被害対策連携業務委託料1390万円。
- 水産振興事業費補助金1650万円。
- 地域水産物供給基盤整備事業負担金・港整備事業負担金合わせて1700万円。
- 警備・清掃・雑役業務委託料1301万円。
- 小規模経営改善普及及び商工振興事業補助金1800万円。
- ブルーマリンフェス

### 土木費

- ティバル企画運営委託料1683万円。
- 融資対策事業貸付金1300万円。
- 海峡保養センター・養老センター指定管理料1100万円。
- 海峡保養センター各種工事合わせて2291万円。
- 橋梁補修設計業務委託料1000万円。
- 橋梁維持補修工事費2000万円。
- 道路維持補修工事費合わせて2530万円。
- 町営住宅大間崎団地建替工事費1億2177万円。
- 下水道事業特別会計繰出金1億4017万円。

### 商工費

- 小規模経営改善普及及び商工振興事業補助金1800万円。
- ブルーマリンフェス

## 消 防 費

○下北地域広域行政事務組合負担金3億4371万円。  
○大間町消防団事務委託料2187万円。

## 教 育 費

○スクールバス運行業務委託料941万円。  
○大間町史編さん委託料969万円。

## 公 債 費

○元金4億5619万円、利子2008万円の当該年度支払見込額を計上。

## 諸 支 出 金

○大間病院会計負担金2億3983万円。  
○予備費2000万円。

## 国民健康保険特別会計

歳入歳出それぞれ7億810万円、前年比2462万円、3.3%減となる。

## 後期高齢者医療特別会計

歳入歳出それぞれ5064万円前年比42万円、0.83%減となる。

## 介護保険特別会計

歳入歳出それぞれ6億5046万円前年比881万円、1.34%減となる。

## 下水道事業特別会計

歳入歳出それぞれ2億2152万円前年比395万円、1.75%減となる。

## 水道事業会計

○収益的収入及び支出の営業収益1億24

54万円、営業外収益4911万円。

○資本的収入及び支出の収入1億1761万円、支出1億8738万円。

※資本的収入が資本的支出に対して不足する額6977万円は内部留保資金で補填する。

## 固定資産評価審査委員会委員

## 再 任



中嶋正学 氏

## 選 任



小濱年高 氏

## 条例の一部改正・制定

○墓地の整備事業に伴い斎場と墓地をそれぞれに分けることで細部の見直しを図るため、大間町斎場及び墓地条例の一部改正。

○大間町斎場及び墓地条例の一部改正に伴い新たに大間町墓園条例の制定。

○粗大ごみの戸別回収業務の追加により、大間町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正。

○全国の事業主体で連帯保証人制度の見直しまたは廃止が進められていることに伴い大間町町営住宅条例の一部改正。

## 令和2年度 補正予算

### 一 般 会 計

歳入歳出それぞれ6055万円減額し、歳入歳出予算の総額59億3675万円とした。

### 介護保険特別会計

歳入歳出それぞれ1122万円減額し、歳入歳出予算の総額6億5245万円とした。

### 国民健康保険特別会計

歳入歳出それぞれ3472万円減額し、歳入歳出予算の総額6億9800万円とした。

### 下水道事業特別会計

歳入歳出それぞれ248万円減額し、歳入歳出予算の総額2億293万円とした。

### 後期高齢者医療特別会計

歳入歳出それぞれ87万円を減額し、歳入歳出予算の総額5587万円とした。

# 一般質問



竹内 勝雄 議員

質問時間 40分

## 学校給食について

### 質問

学校給食については私は何度か質問をして来ましたがまだ先に進んでいないように見えます。町長は自分の任期までに給食の目途をつけたいと言っています。ですがどのような形で進めて行くのかお聞きしたい。

### 町長答弁

竹内議員の質問にお答えします。学校給食についてはありますが給食センター建設費運営費が5億から6億の経費が必要と聞いています。また北通り3ヶ町村で意見交換会を開催し学校給食について課題と方

向性について情報共有と両村との意見交換を行い今後の方向性を示して行きたいと考えています。

### 再質問

5億6億ものお金が掛かるのでしたら先に進まないと思います。なんとか金を掛けないで進める事が出来ないか考えて下さい。

### 町長答弁

今言ったとおり5億6億じゃ財政が厳しい中で実現は不可能かと考えています。そこで今ある奥戸中学校を利用してどのぐらい掛かるかそれらを精査しながら建設出来るかを考えています。

### 再質問

奥戸中学校

を使うと言っても3階建ての校舎を改造すると新たにやるよりお金が掛かると思いますが。これは3ヶ町村でなく町独自で進めた方が良いと思います。金の掛からない方法でたとえばむっちゃん仕出し店の厨房を借りてでも出来るのではないかと思います。

大間の生徒数も中高合わせても500人切っているんです生徒数も少ないので金の掛からない方法で給食無料化でなんとか進めていただきたい。

### 町長答弁

児童数が少なくなっている現状は確かにあります。竹内議員の言う通り民間で出来るのであればそれらも考え両方考えて前に進んで行きたいと思っています。

### 再質問

先ほど無料化の話をしたんですがその件についてはどうお考えですか。

### 町長答弁

現実は大変厳しい状況です。それらを踏まえて今後一千万ぐらいで済むのであれば考えたいと思いますけれども、まずは

無料化は最初から考えていません。

### 再質問

例えば北広域を使って大畑から大間まで運んでもらって大間で温めるだけにして給食を送る事は出来ないんですか。

### 町長答弁

むつ市関根に給食センターを作ると言う話も聞いています。距離的に40分から50分かかるとそうなればなかなか難しいと言う話は聞いています。

### 再質問

4月になると奥戸中学校も大間の方に通う事になります。奥戸のお母さん方も朝早く起きて弁当を作らなければなりません。一日も早く給食を進めて下さるようお願いいたします。

### 給料15%と財政健全化について

### 質問

町長は給料15%減額と財政健全化を公約に挙げていますがどのくらいの期間続けるのかまた財政健全化をどのように考えているのかお聞きしたい。

### 町長答弁

給料15%減額と財政健全化につ

いてであります。4月から来年度3月までの9ヶ月ぐらいと予定しております。

### 再質問

町長何でこれ先にやらなかったんですか。公約に謳っているんですから私は先にやるべきでなかったんじゃないんですか。

### 町長答弁

先ほども言いましたが一人でなかなか考える余地がなかったと言うのが本音です。皆さんに公約はしてありますがいつからやると言うのは言っておりません。

### 再質問

9ヶ月ぐらいの減額と言いますが何の意味もないただのパフォーマンスに過ぎませんよ。財政を考えて減額するんですしたら副町長の起用をしない方が財政に貢献するんじゃないんですか。

### 町長答弁

前回確かに副町長の起用をしないと言いました。今回は副町長を起用しないとは言ってません。また公約にも入れていません。

### 再質問

最初にあなた副町長の起用をしないんだと言うのが町

民皆さんが思っているんです。今副町長を起用すると言う事は町民の皆さんを裏切る事になると思いますよ。

### 町長答弁

今回は財政を考えて副町長を起用しないと言う思いで立候補しました。今回は大変忙しい町長の職だと言う事で公約にも掲げていません。

### 再質問

それは今の公約にはありません。でも町民の皆さんは前に言った公約が頭に残っているんですよ。

### 町長答弁

私一人じゃなかなか難しい。それを痛感したのが町民のサービスが薄れるんであれば困ると言う事で副町長は必要だと思っていました。

### 再質問

私は財政を考えるんですしたら副町長の起用をしないでこのまま頑張ってほしいと思います。

町民の皆さんは新しい町長に期待しているんです。どうか町民皆さんの期待に添えるようお願いを私の質問を終わります。



# 一般質問



正根 秋雄 議員

質問時間 60分

## 一、大間高校の今後について

**質問** 今後の大間高校存続に対する町長の考えを聞きたい。

**町長答弁** 現在は地域校として存続しております。

入学者が40人以下の状態が2年間継続した場合は原則1学級規模となつてしまいいつまでも満たすことができない状況になる、2学級規模を維持できるように関係機関に働きかける。また他の学校に行かなくても十分な学習ができる環境を整えるため補助金を増額して対応する予定である。

また長期的な対応については学校や県教育委員会の動きを注視しながら必要に応じて行政ができることを働きかけて行くことも必要だと考えます。

**質問** むつ市で1校が廃校になった。大間高校も同じになるのでは町民も心配している。両村や旅から何人の入学生が来ているのか。

## 答弁教育委員会課長

基本的に北通り3ヶ町村の生徒が通っております。大間からも数名の生徒が来ております。

**再質問** 大間はマグロ漁で若い漁師が増えているから大間の人口が5,000人をキープしていると思うが大間といえばマグロの町と全国に名前が通っている。

大間高校に水産科を作り、船舶免許を取らせるとか、3年間補助するなどインパクトを与えていろいろ宣伝をして全国から募集して大間高校を廃校にしないために本気になって県に議長と二人で要望して見てはと思う。

## 答弁

大間高校設立時に町や議会から水産科をつくれという話も聞かれましたが県教委では普通校として記憶した大間高校を建てたと記憶している。たしかに大間といえはマグロのイメージがある。そういうイメージを利用して生徒募集

集に結び付けることが大事だ。学力向上だけでは魅力的に生徒が集まるかといえれば分らない。今後両村と相談して町独自でも県教委に陳情をして大間高校存続に向け皆さんのお力添えをお借りして頑張ります。

**再質問** 両村も大事だが一回は議長とお願いに行ってきたほうが良い。

去年三村知事が「正根さん、3億何億のマグロのティージャツつったよ」と大変喜んで話された。だから大間はマグロで何とか5,000人キープしている、こういう事情もよく説明して早めに何とか認可をもらうよう頑張ってください。これは重要課題だと思います。

**答弁** 今言われたとおり大間高校を無くさないため町として県に要望してまいります。

## 三、新型コロナウイルス ワクチン接種について

**質問** ワクチン接種の方法に関する町の取り組みを聞きたい。

**答弁** ワクチンの接種については大間病院と連携をし接種の実現に向けて準備を進めております。

優先順位は65歳以上の高齢者、次に基礎疾患を持っている方、60歳から65歳まで、16歳以上の一般の順番となるように計画しております。

ワクチンの接種方法については毎週月曜日と火曜日の午後1時から4時までの90人を大間病院で接種の想定をしております。病院までの交通手段のない方は職員が公用車で送迎する予定です。

であります。

**再質問** 65以上の人数以上にワクチンが配布されれば問題はないがもしも足りない場合はどのように対応するのか。

**答弁** 65歳以上の接種はかなり厳しい状況に見受けられますがとにかく対象者の65歳以上の方の暫時対応できるように接種券を配布したり模範をやったり、いつでも対応できるように体制を整えたいと思います。

**再質問** 思いはだれでもありません。ただ最悪の場合に足りないという想定しなければなりません。そうした場合は接種の配分をどうするのか決めて住民に納得させなければなりません。

町民の皆さんが受けたいとなった時に私は大変だと思ふ。

**答弁** 65歳以上に関して

は予約を受け付け、ワクチン接種に対して常時対応して行く状況でありますが国県からの配分量の見通しが付いておりません。

想定外のこともあると考えてできれば順応に対応して行きたいと思っております。

**再質問** 順調に高齢者が

4月から始まれば良いが5月6月になつたら大変な問題になる、さらに順番を決めて一日何人と言つても住民はわかれない言つても時にパニックが起きる。だからきちっと体制を整えておかなければならない。4施設に体の不自由な方や自宅で介護している方もいる。順番についても大事だと思ふがよく病院の医師と相談して住民サービスをやればきだと思ふ。

この問題を真剣に精査し

てやる気がありますか。

**答弁** 私は常に町民のため

のサービスを徹底してやりたい思いであります。ご理解のほどよろしく願ひします。

**再質問** 最近さまざまなウイルスが出てきている。大間が北で第1号にはなりたい。

万が一第4波がきた時このコロナが広がった場合大間町にもダメージがくる。そうした場合国の補助金があるが、こういう基金を使つて住民サービスをやる気があるか。

**答弁** 今の質問ですが令和2年度決算見込で3年度に使える臨時対策交付金がコロナに関する交付金で住民サービスに対応していきたい。

**三、大函丸の今後について**

**質問** 大函丸に対する町長の考えを聞きたいと思ひます。

**答弁** 大函丸の指定管理制度が平成25年から運航が開始され8年が経過し残り期間が3年になつております。

今後についてはコロナウイルス感染拡大により開催できなかつた津軽海峡フェリー株式会社との2回目の意見交換を再開させ令和6年度以降の航路維持に令和の考えをお互いに把握する必要が重要であり引き続き議会のご協力をお願いしたいと思ひます。

**再質問** 今はレールに乗っているから1、2年は仕方がないと思つている。昨年町はフェリーに一、〇〇万円を助成したが自分

はおかしいと思つたがコロナだから仕方がないと賛成したがこれは重要な課題だと思ひます。

指定管理が始まつてから何億円の赤字が続いた。私はおかしいと思ふ。運航については後1、2年で方向性を示さなければ町も会社も困ると思ふ。町長はこの大函丸の運航を存続させる考えはありますか。

**答弁** 指定管理が切れる前に方向性を示さなければならぬと認識してあります。もう少し検討させていただきます。良い方向に結び付けるため皆さんと一緒に研究して進めて行きたいと思ひます。

**再質問** 進めたい気持は皆一緒だ。簡単に行けばの話だ。

私は将来的に心配するのは原発の固定資産税なく財源も乏しい。

私は正直言つてこのフェリーが大間町に活性化があつたか自分は半信半疑だ。

私の提案が大間町の世帯数2,500人にフェリーを持つてはどういう考えを持つておられるかアンケートを①フェリーを利用していただきますか②病院に利用していただきますか③フェリーはいらな

いか④続けた方良いと分か

りやすくマル、バツで取る

気持があるのか。

万が一金がかかると圧倒的に多いと投資してまでやれなくなると思ふ。

**答弁** 確かに必要なと思ひます。方向性を示すためにも参考資料があればと思ひます。実現に向けて取り組みま

# 一般質問



野崎 信行 議員

質問時間 60分

**問7** 「ドローン利活用」について

青森公立大学 香取 薫学長とドローン活用すべきである。

**町長答弁**

青森公立大学との連携については今後、必要に応じて考えていきたいと思えます。

**問8**

除雪状況を監督するカメラを町内10か所に設置すべきである。

**町長答弁**

今後職員によるパトロール及び委託業者への指導に努めてまいりたいと存じます。

**再質問**

GPSが安くて、障害者の人でも持って歩いて、機械に付けておけば衛星から何時頃出動した等分かるのがある。見取り取ってやった方がいいと思うんですけどどうでしょうか。

**町長答弁**

今後、システム改修とかそういうのも必要でしょうし、今後また検討して行きたいなと思っています。

**問9**

「自治体の新電力・再生エネルギー」導入について。

佐井村・横浜町・岩手県宮古市など16の自治体では、新電力の導入をしている。

**町長答弁** 今後、自治体の動向を注視してまいります。

**問10**

フェリーふ頭までの国道について。下北総合開発期成同盟会に要望すべきである。陳情もされていない。

**町長答弁**

県の方で港湾施設を国道指定が可能かどうかを調査中でございます。

**問11**

「ボルダリングをウイングへ設置」について。

**町長答弁**

今後、複合施設の建設が進むにあたって、中には多少小さいですけども、そういうボルダリングは計画しております。

**問12**

「職員の電話対応」について。

**町長答弁**

「職員の電話対応」が悪い。質問の事案を念頭に再度心がけるよう確認する次第でございます。

**問13**

「奥戸中学校廃校」による活用方法について。

**町長答弁**

私は給食の施設にどうかなっていうことを申し上げておりました。

**問14**

「大川目の農業振興地域解除」について。

**町長答弁**

今後、検討してまいりたいと思えます。

**問15**

再生可能エネルギーの宝庫、大間町も安い電力を使用すべきである。佐井村では、既に利用している。

**町長答弁**

優位な契約につなげて行きたいと思えます。

**問16**

「原発避難円滑化」交付金について。

**町長答弁**

県等の関係機関と調整しながら策定することとなっております。

**問17**

「大間高校存続」について。

**町長答弁**

大間高校に世界から生徒を募集すべきである。原子力・再生可能エネルギー・風力発電・ソーラーパネル

**問18**

「地域プロジェクトマネージャー」について。

**町長答弁**

当町における活用の効果を検証して行きたいと思っています。

**問19**

「タブレット」「スマホ」の指導について。

**町長答弁**

教育委員会が実施している公民館講座で、実施可能かどうか検討ができるかと思えます。

**問20**

「まぐろの歌」について。

**町長答弁**

全国から歌詞・曲を募集し「大間まぐろの歌」を作って、大間崎でかけPRすべきである。

**町長答弁**

そういう計画は考えておりません。

**問21**

「防護服づくり」について。

**町長答弁**

支援できるかどうかを検討してまいりたいと思えます。

**問22**

「75歳以上路線バス無料」について。

**町長答弁**

当町の実情に即した施策を実施できるように検討してまいりたいと思えます。40の質問の中から22を掲載いたしました。

**問1**

「津軽海峡トンネル」の提言について。

**町長答弁**

考えておりません。

**問2**

むつ市の中間貯蔵施設に対する発言について。

**町長答弁**

中間貯蔵施設を誘致する考えは今のところございません。

**問3**

「赤ちゃんのうんちから病気をみつけるアプリ」について。

**町長答弁**

町がそれを推奨する考えはございません。

**問4**

「大間町指定ごみ袋」入札について。

**町長答弁**

その考えはないとい

うことです。

**問5**

「下北総合開発期成同盟会」提案について。

**町長答弁**

フェリー運営について、むつ市、佐井村、風間浦村、東通村、大間町に金を出させる。

**町長答弁**

他市村に共同運営を求めるのは難しいと思えます。

**問6**

「こども議会」について。

**町長答弁**

佐井村・風間浦村では、「こども議会」をやっている。大間町でも「行政議会」を開催すべきである。

**町長答弁**

実施が可能かどうか各学校と相談してみたいと考えております。

# 一般質問



堺 祐介 議員

質問時間 60分

## 町長の所信表明について

所信表明から具体的な政策が感じられない。

子育て世代やひとり親世帯、高齢者や、ハンディキャップのある方に対する政策がない。行政経験のある新町長一番重要な政策は何が？

## 町長答弁

子育て世代に対してです。大間町子育て世代包括支援センターを令和3年4月に健康づくり推進課内に設置し妊娠前から子育て期にわたって切れ目のない援助を行い母子手帳発行の際にセンターの役割を説明し、理解していただきさまざまな支援に結び付けた。

次に、ひとり親世帯ですが、小学生に対しては、令和2年度より放課後子ども教室を年間通して利用できるようにし、保育園については、時間を延長しております。

集めて町民のサービスへ直結していく。

## 再質問

今までやってきた大間町の事業を継続されている。私が求めていたのは、野崎町長のカラー、私はこれがやりたい、そういう具体的な政策を私は聞きたかった。

そこで、急速な少子高齢化により、町の人口は、約5,150人に減っている。何か対策をしなければならぬ、子育てが安心してできる環境一つ一つ整備が必要。

例えば、保育園や幼稚園に通う3歳児からは、保育料が無償化されています。ですが、0歳時から2歳児は、住民税非課税世帯は無料ですが、課税世帯は保育料が有料、課税世帯は生活が厳しい世帯は、職場復帰を早くしたいが、ネックになっている。

無償化になれば、家計の支えになり、生活にゆとりができ、明るい家庭や人口の増にもつながると思う、町長の考えは？

## 町長答弁

無料化を目指す。無償化を目指す。町が当然、子育てに優しい町だと思っています。是非、財政健全化を目指して行きたい。是非とも実行して頂きたい。

## 再質問

次に、ひとり親世帯、ひとり親世帯には、手厚い支援が必要。特に進学するに、学費等が大きな負担が、お金がないから諦めることがあつてはならない。支援とは、お金を援助するのではなく、町の奨学金制度の緩和や国のさまざま

な制度の相談を行うこと。先日の大間高校の卒業式で野崎町長は、卒業生に何事にも挑戦してくださいと

## 再質問

ひとり親世帯のお子さんにも、やりたいことに挑戦できる環境を。

## 町長答弁

ひとり親の家庭につきましては、学費以外に、いろんな生活面でお金がかかる。町としての支援ができるのは、奨学金制度、国の制度を活用しながら、相談できる体制を整える。

## 再質問

環境整備をして寄り添うことが大事だと思います。次に、高齢者のことについてですが、ひとり暮らしや車を持たない世帯日用品や食品を買うにも、近くに店がない地区があります。

何かしらの対策を取らなければならぬと思う。町長答弁

## 町長答弁

そのとおりでございます。特に材木地区、奥戸地区は、店が1件もないという状況にあります。今までは、豆腐一丁ぐら腐一丁買うのに大型スーパーまで、車のない家庭、ひとり世帯が多い。そういう状況をどうやって打開したらいいかというのには、私に科せられたものと感じています。買い物難民を救うための手段を考えて行きたい。

## 再質問

是非、お願いいたします。次に、ハンディキャップのある方についてです。ご本人たちも大変な思いをして暮らしていると思えますが、介護や支援をする家族のご苦労は計り知れま

せん。特に、児童生徒のご家族は、苦労なされている。

## 再質問

町長は、放課後等デイサービスという制度をご存じでしょうか放課後等デイサービスは、障害児通所支援の一つで学校終了後、学校の休業日、夏休み等の長期休暇中にも通う施設です。本人や家族の特性や希望、目標を踏まえた計画を支援し、創作的活動、余暇の提供、学童早支援、ソシャールスキルトレーニング、就職支援のためのトレーニング、養育等対応なサービスを提供、居場所づくりも行っています。

また、家族の方に対しては、子育ての悩み相談や、施設を利用することで、家族の時間を確保するなどの側面もあるという施設です。むつ市には、3ヶ所北通りの方も、学校の長期休業で利用している。

有料ですが、なかなか空きもなくて、預けたい時に預けられない。むつ市に行かなくても、近隣にあれば大変助かる。施設を建てるとかではなく、既存の施設を利用すれば可能だと思います。

いろいろな方面と一緒に取組み検討して行きたい。

## 町長答弁

教育に関して、具体的な政策が見えないか。思っただ野崎町長、将来のある子どもたちに対して、具体的な教育政策は？

## 町長答弁

具体的な教育政策については、大間高等学校存続に向けて、両村、佐井村、風間浦村と一緒に具体的な活動展開を取り組むことと

しています。また、他の教育委員会での事業につきましても、将来ある子どもたちを伸ばすために、継続的な事業をたくさん実施していますので、それは継続してやってもらいたい。

## 再質問

教育政策に関して大間高校の話をしていましたが、通学する時のバス代金バス会社の定期を買って、月1万8,000円結構、親にとつて、1万円台を越える毎月の出費、毎日バスを利用しても、利用しなくてもかかる。

多面から考えてもらうために、ソフトな面で、通学バスの援助が、補助を行つた方が、大間高校に行きたい、通いたいと思うような環境づくりになり、ハード面は科の陳情とかありますが、今通っている子どもたちの支援も重要だと思います。

現状だと、これに少しプラスすると、むつ市で下宿して通える金額になる。むつ市の高校に行つた方がいいと思う家庭もあります。ソフトな面の援助等の検討をお願いしたい。

そういう優しいソフト面から行くのもいいなと思つています。後は、両村と一緒になつて、そのバス代の問題は、協議してまいります。

## 再質問

大間高校で魅力をつくってもらおうのも大事ですが、今通っている子どもたち支援も重要にしてほしいと思います。

## 再質問

※質問 4問の内 2問掲載



# 第1回 臨時会

令和3年1月27日開会し、本議会に提案された選任5件、承認1件、議案1件はすべて原案通り可決された。

## 【議決案件等】

○議会運営委員会委員の選任について（竹内勝雄議員）

○常任委員会委員・原発特別委員会委員・公共施設配置計画策定建設特別委員会委員・フェリー航路対策特別委員会委員（竹内滋仁議員）

○専決処分した事件の承認について（補正予算（専決第一号））歳入歳出それぞれに4千8百84万円追加。

○令和2年度一般会計補正予算。歳入歳出それぞれに3千28万9千円を追加し、歳入歳出予算総額を59億9千7百31万5千円とした。

## 全員協議会

（令和3年2月9日）

案件

一、大間町小型風力発電設備の設置及び運用の基準に関する条例（案）について

（目的）

大間町における小型風力発電設備の設置及び運用に関し事業者等が遵守すべき事項及び

基準を定めることにより、環境の保全及び景観形成並びに地域の安全及び住民の健康な生活を確保することを目的とする。

（内容）

小型風力発電設備とは。そのロータの受風面積が25平方メートル以上で、かつ、その出力が50キロワット未満のものという。

○本条例施行後は、事業者は、国への再生可能エネルギー発電事業計画認定申請に先立ち、町民に規則で定める書類を添えて届け出をしなければならぬ。

※三月定例会で議決された。

二、第6次大間町総合計画基本構想について

（概要）

大間町が今後も持続可能な町であり続けるため、大間町に関わる全ての人が町の長期的な展望を共有した上で、連携して町づくりに取り組むことができよう、令和3年～令和12年までの10年間として第6次大間町総合計画を策定します。

※三月定例会で議決承認された。今後は町民各位に公表されると思います。

## 三、墓地整備計画等について

（調査の目的）

墓地の所有者が各々通路部に設置した叩きコンクリートの高さが揃わないため、段差が生じ危険な状態を解消し、未整備部分は雨後の泥濘化を改善することを目的とする。

既設墓地の通路の幅員等が揃っていないことから、幅員、段差、横段・縦段勾配、舗装の種類などの検討に時間を要することから、計画（案）が出来上がってから再度説明を受けるとした。

## 特別委員会

（令和3年2月16日）

案件

一、大間消防署庁舎について

先に行われた説明会の際に課題となっていた水道引込みにかかるルートについて説明があった。一つ目のルートは、中学校、高校の通学路を通過して消防署

へ、二つ目のルートはバイパスを通過して消防署へのルートが説明されましたが、いずれのルートともに工事費が1億4千万から3億数百万と積算された報告があり、協議した結果、旧電発事務所で使用した水道管を利用することで検討することとした。

## 【大間原子力発電所対策特別委員会】

案件

一、新規制基準適合性審査の対応状況について

① 原子力規制委員会における大間原子力発電所適合性審査会は2021年2月19日現在で45回目であるが、依然として本工事再開の時期が見えてこない状況にある。

② 2021年度の工事の概要は、本体工事（本体工事等・周辺工事等・海上工事・港湾作業）となっている。

③ 建設・運転差止等の審理状況は、第7回口頭弁論は9月14日に予定されている。又、函館市の訴訟は、2月5日に第23日目が開催され、今後は、5月28日に第24回口頭弁論が開催される予定である。

## 編集後記

大間町出身の力士海真が、三月場所にて三段目十一枚目の番付で五勝二敗と勝ち越し幕下への昇格が期待されます。

幕下の次の番付は十両関取です。

身長182センチ  
体重117キロ  
19歳

所属の田子の浦部屋は高安関や元横綱稀勢の里の荒磯親方がおりこれからの活躍が大いに期待されます。

けがに気を付けて精進して大間町初関取になれるよう応援していきます。

BSですが、テレビ中継されますので、是非皆さんで海真を応援しましょう。

（記）堺

議会広報編集委員

委員長

吉田 安 男

副委員長

佐々木 信 彦

委員

堺 祐 介

野 崎 信 行

竹 内 勝 雄

岩 泉 盛 利